令和９年度学校推薦型選抜　受験上の注意事項

受験者はこの注意事項を熟読して，間違いのないよう試験に臨んでください。特に試験室の場所については，よく確認してください。

１．試験時間割，試験室及び集合場所　　別紙のとおり
２．試験会場配置図　　別紙のとおり
３．試験室配置図　　試験当日，各建物に掲示

４．受験上の注意

（１）**受験票を本学インターネット出願サイトからダウンロード，印刷して，受験番号を確認してください。受験票は試験当日忘れずに持参**してください。

（２）受験票は，本学に入構する際に本学職員が確認することがありますので，すぐに取り出せるよう準備をしておいてください。また，試験室入室後，直ちに机上に置いてください。

（３）受験票を忘れた者は，試験場第１事務室（学生センター２階（１１月２９日(日)は試験場本部））に申し出て，係員の指示を受けてください。

（４）受験票は，入学手続きの際に必要です。各自で大切に保管しておいてください。

（５）受験者は，**試験開始２０分前までに各自の試験室へ入室**してください。ただし，**次の試験科目については別途集合時間が定められています**。受験票を確認の上，時間までに入室してください。

＜別途集合時間が定められている試験科目＞

・初等教育教員養成課程幼児教育プログラム　…　面接

・特別支援教育教員養成課程特別支援教育初等教育プログラム　…　面接

（６）試験室等の入口に座席表を掲示していますので，入室前に自身の座席を確認し，机上に貼っている受験番号が本学受験票の受験番号と同一であることを確認して，着席してください。

（７）遅刻者の入室限度時刻は，試験開始後２０分です。入室限度時刻２０分経過後の受験者は，受験することができません。遅刻の理由が交通機関の遅延や事故等の場合は，試験場第１事務室（学生センター２階（１１月２９日(日)は試験場本部））に申し出て，係員の指示を受けてください。

なお，試験場に向かう途中で事故・事件に巻き込まれたり，痴漢の被害にあったりした場合は，試験時間の繰り下げ等を検討しますので，**速やかに試験場本部に申し出て**ください。

（８）机の上に置けるのは，受験票，筆記用具，プラスチック製消しゴム，鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可），時計（辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可），眼鏡，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）に限ります。その他の所持品は，カバン等に入れて各自の足もとに置いてください。

（９）試験室内で上着を着用しても差し支えありません。なお，上履きは不要です。

(10)答案等に記入する受験番号は，本学受験票と同じ６桁（例：１０１１０１）の番号を必ず記入してください。

(11)問題冊子は試験開始の合図があるまで絶対に開いてはいけません。

(12)解答紙，下書き用紙及び計算紙は，絶対に持ち帰らないでください。ただし，問題冊子は，試験監督者の指示により持ち帰ることができます。

(13)気分が悪くなったり，トイレ等で退室を許可された者以外は，試験時間中の退室を認めません。
(14)試験室においては，すべて試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は，退室させることがあります。

５．その他，試験当日の注意事項
（１）試験会場の下見は，１１月２７日（金）の１３時～１７時に行ってください。ただし，試験室内への立入はできません。
（２）試験当日は，混雑が予想されます。時間に余裕を持って試験場に到着するよう時間に注意してください。
（３）試験当日は，８時頃各試験室を開扉します。
（４）試験場に到着してから体調が悪くなった場合は，試験場第１事務室（学生センター２階（１１月２９日(日)は試験場本部)）または試験監督者にその旨を申し出てください。救護室で医師が待機しています。
（５）**食堂・売店等の営業は行いません**ので，昼食が必要な場合は各自で昼食を持参し，自席で食事をとってください。
（６）**試験当日は保護者，付添者，引率者の控室はありません。**受験者以外の入場は，受験上の配慮としての付添者の同伴を許可された場合に限ります。**試験当日は許可のない保護者等，受験者以外の方の入場はできません。**また，試験当日は受験者の送迎等のための自家用車のご利用はご遠慮ください。**やむを得ず送迎のみ行う場合は，路上駐車をせず，一旦大駐車場まで入構のうえ，受験者の乗降後に出構してください。**路上での駐停車や近隣店舗への駐車はくれぐれもおやめください。

６．通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末等）について
（１）通信機能のある電子機器類（音の出る電子機器類のすべてを含みます。）は，試験室に入る前に必ず時計アラームや時報，目覚まし音等の設定を解除し，電源を切ってください。
（２）電源を切った全ての電子機器類は，必ずかばんに入れてください。通信機能のある電子機器類および音の出る電子機器類**を時計として使用することはできません。**
（３）携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末等の設定の解除方法が分からない人は，試験場本部事務室へ事前に預けてください。
（４）試験時間中に，これらのことが守られていないことを試験監督者が確認したときには，不正行為となることがあります。

不正行為等に関する注意

試験中に不正行為等があった者に対しては，受験を停止，かつ，すべての試験を無効とします。また，悪質な場合は，警察に被害届を提出する場合があります。

１．次のことをすると不正行為となります。

（１）志願票兼出願確認票，受験票，解答紙へ故意に虚偽の記入（解答紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
（２）カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
（３）他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
（４）配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
（５）解答紙を試験室から持ち出すこと。
（６）「解答始め。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
（７）試験時間中に，定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
（８）試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類（※）を使用すること。
※　通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとし，不正行為となります。）。
※　イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中，病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は，受験上の配慮申請が必要です。）
（９）「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

２．上記１以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，１と同様です。

（１）試験時間中に，定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持ったりしていること。
※　通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた

場合も，使用しているものとし，不正行為となります。）。

（２）試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。

（３）試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

（４）試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

（５）試験室において監督者等の指示に従わないこと。

（６）その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

1．試験時間割，試験室及び集合場所

※使用教棟の丸数字は試験会場配置図の番号と対応しています。

※大学内の看板案内は「略称」で表記しておりますのでご留意ください。

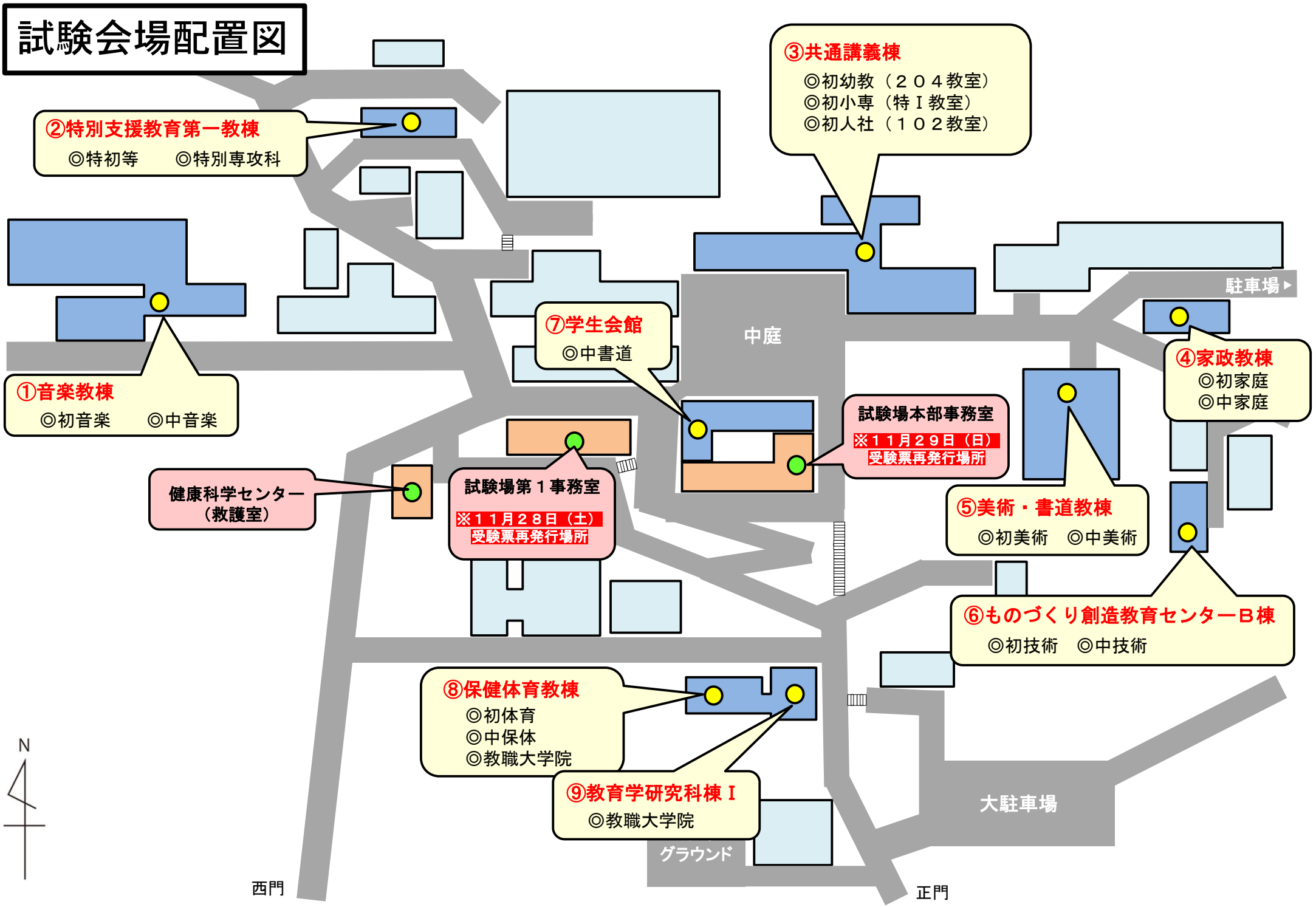
令和8年11月28日（土）

課程名	プログラム・専攻等		略称・受験番号	試験科目	試験時間	使用教棟	集合場所 （試験室・実技検査室・面接控室）
初等教育教員養成課程	幼児教育プログラム		初幼教 （101001～101032）	面接	9:00～	③共通講義棟	204教室
	小学校教育専攻プログラム		初小専 （111001～111081）	小論文	9:00～10:00	③共通講義棟	特Ⅰ教室
				面接	10:30～		
	人文・社会教育プログラム		初人社 （122001～122031）	面接	9:30～	③共通講義棟	102教室
	芸術・実技教育プログラム	（音楽系科目）	初音楽 （201001～201011）	小論文	9:00～10:00	①音楽教棟	音楽3番教室
				面接	10:30～		
				実技検査	面接終了後		
		（美術系科目）	初美術 （211001～211013）	小論文	9:00～10:00	⑤美術・書道教棟	総合演習室2
				面接	10:30～		
				実技検査	面接終了後		構成2番教室
		（体育系科目）	初体育 （221001～221029）	小論文	9:00～10:00	⑧保健体育教棟	体育3番教室
				面接	10:30～		
				実技検査	面接終了後		体育1番教室
		（家庭系科目）	初家庭 （231001～231018）	小論文	9:00～10:00	④家政教棟	家政科講義室
				面接	10:30～		
				口頭試問	13:30～		
		（技術ものづくり系科目）	初技術 （241001～241005）	小論文	9:00～10:00	⑥ものづくり創造教育センターB棟	技術4番教室
				面接	10:30～		
				総合面接	13:30～		
中等教育教員養成課程	中等教育プログラム	美術専攻	中美術 （361001～361013）	実技検査	9:00～12:00	⑤美術・書道教棟	絵画演習室1
				美術理論	13:00～14:00		総合演習室2
				面接	14:30～		
		保健体育専攻	中保体 （371001～371014）	小論文	9:00～10:00	⑧保健体育教棟	体育1番教室
				面接（口頭試問を含む。）	10:30～		体育3番教室
				実技検査	面接終了後		体育1番教室
		家庭専攻	中家庭 （382001～382008）	面接（口頭試問を含む。）	9:00～	④家政教棟	住居学実験実習室
		技術専攻	中技術 （391001～391006）	総合面接（小論文）	13:30～	⑥ものづくり創造教育センターB棟	技術4番教室
		書道専攻	中書道 （401001～401012）	小論文	9:00～10:00	⑦学生会館	大集会室
				実技検査	10:30～12:30		
				面接（口頭試問を含む。）	13:30～		
特別支援教育教員養成課程	特別支援教育初等教育プログラム		特初等 （502001～502013）	面接（口頭試問を含む。）	9:00～	②特別支援教育第一教棟	特演1

令和8年11月29日（日）

課程名	プログラム・専攻等		略称・受験番号	試験科目	試験時間	使用教棟	集合場所 （試験室・実技検査室・面接控室）
初等教育教員養成課程	芸術・実技教育プログラム	（音楽系科目）	初音楽 （201001～201011）	音楽理論	9:00～9:40	①音楽教棟	音楽3番教室
		（技術ものづくり系科目）	初技術 （241001～241005）	総合面接（口頭試問を含む。）	9:00～	⑥ものづくり創造教育センターB棟	技術4番教室
中等教育教員養成課程	中等教育プログラム	音楽専攻	中音楽 （351001～351020）	音楽理論	9:00～10:00	①音楽教棟	音楽4番教室
				小論文	10:30～11:30		
				実技検査	12:30～		
		技術専攻	中技術 （391001～391006）	総合面接	13:00～	⑥ものづくり創造教育センターB棟	技術4番教室

試験会場配置図


②特別支援教育第一教棟
◎特初等　◎特別専攻科
③共通講義棟
◎初幼教（２０４教室）
◎初小専（特Ｉ教室）
◎初人社（１０２教室）
駐車場
①音楽教棟
◎初音楽　◎中音楽
⑦学生会館
◎中書道
中庭
④家政教棟
◎初家庭
◎中家庭
試験場本部事務室
※１１月２９日（日）
受験票再発行場所
健康科学センター
（救護室）
試験場第１事務室
※１１月２８日（土）
受験票再発行場所
⑤美術・書道教棟
◎初美術　◎中美術
⑥ものづくり創造教育センターＢ棟
◎初技術　◎中技術
⑧保健体育教棟
◎初体育
◎中保体
◎教職大学院
⑨教育学研究科棟Ｉ
◎教職大学院
大駐車場
グラウンド
N
西門
正門